

ふるさとに誇りと希望の もてるまちづくりを

京都府知事 山田 啓 二

新年あけましておめでとう
ございます。

新しい年の幕開けとともに
南丹市が誕生しましたことを
心からお祝い申し上げます。

さて、少子高齢化の急速な進
展や地球環境問題への対応な

ど私たちを取り巻く社会が大
きな変革の時を迎えている今
日、地方自治の分野では、地方
分権の進展とともに、住民に最
も身近な市町村に求められる
役割が格段に高まっています。

こうした状況を踏まえ、当地
域におきましては、市町村合併
によって地域の自立強化を目
指すことを目標に、住民の方々
の思いや英知を幅広く結集さ
れるとともに、新市の将来像を
しっかりと見据えながら、困難
な合併協議を進められ、この度
の南丹市の誕生を迎えられた
ところです。

地域の将来を真剣に考えて、
真摯に、ねばり強く議論を積み
重ねてこられた関係者並びに
住民の皆様の御努力に、改めて

敬意を表したいと存じます。

南丹市におきましては、ふる
さとに誇りと希望をもち、安心
して暮らせる穏くもりのある
まち・幹農村にもう一度ひとが
住み、若者が定住できる環境づ
くりを「を将来都市像とされて
います。

緑豊かで、みずみずしい自然
に育まれ、地域の特性を大切に
し、交流と連携により、心ふれ
あうぬくもりのあるまちづく
り、健康で安心して暮らせるま
ちづくり、ふるさとに誇りを持
ち、未来に希望を持てるまちづ
くり、こうしたまちづくりを市
民の皆様の参画を得て、進めて
いけると伺っております。

京都府におきまして、新た

な歩みを始められた南丹市と
緊密に連携を図りながら、現
地・現場主義の考えの下、府政
の様々な課題に果敢に挑戦し、
お年寄りから未来を担う子ど
も達まで、誰もが明るい希望の
持てる、活力ある確かな京都府
の未来を力強く築いてまいり
たいと考えておりますので、皆
様の一層の御理解と御協力を
賜りますようお願いを願ひ
します。

結びに当たり、新生南丹市が
将来に向け大きく飛躍・発展
していかれましますとともに、皆様
の御健勝、御多幸を心から祈念
いたしまして、私のお祝いのこ
あいさつといたします。

